

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	臨床心理学概論		
担当者(Instructors)	松田 凌	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■ 授業の目的と概要 (Course purpose/outline)
心理学の一分野である臨床心理学は、心理的な問題や不適応及びその支援に関する学問領域である。本講義では、臨床心理学的支援の対象となる疾病や問題について概説し、その支援の専門家（臨床心理士、公認心理師）や支援方法（心理アセスメント、心理療法）について学ぶ。基礎的な知識の修得だけでなく、事例を通じた実践的な支援の理解や、研究に基づく効果検証のプロセスなどについても理解することを目指す。

■ 授業形態・授業の方法(Class form)	
授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	主に講義形式で実施する。臨床心理学研究に関する資料や事例を用いることで、講義内容の理解を促す。適宜、考察課題やグループワークを取り入れる。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	本授業の概要	本授業に関するオリエンテーションと、臨床心理学の成り立ちについて学ぶ。	☐
第2回	精神保健学	メンタルヘルス、精神保健の基礎について学ぶ。	☐
第3回	臨床心理学的支援	臨床心理士、公認心理師に求められる専門性や、その実践領域について学ぶ。	☐
第4回	ライフサイクルと心理的課題	代表的なライフサイクル論及び、各発達段階に特有の心理的課題について学ぶ。	☐
第5回	異常心理学	精神障害の基本的な考え方や、疾病分類、代表的な精神疾患について学ぶ。	☐
第6回	精神分析学と力動的心理療法	精神分析や力動的心理療法について学ぶ。	☐
第7回	行動理論と行動療法	レスポナント条件づけやオペラント条件づけに基づく技法、応用行動分析について学ぶ。	☐
第8回	認知理論と認知行動療法	ベックの認知理論、エリスの論理情動行動療法、第3世代の認知行動療法について学ぶ。	☐
第9回	人間性心理学と人間中心アプローチ	ロジャースのクライエント中心療法をはじめとする人間性心理学の各流派について学ぶ。	☐
第10回	家族療法	個人療法と集団療法、代表的な家族療法について学ぶ。	☐
第11回	表現療法	プレイセラピーや描画療法など表現療法的なアプローチについて学ぶ。	☐
第12回	アセスメントの理論と技法①	心理アセスメントの基礎及び、面接法（非構造化面接、半構造化面接、構造化面接）、観察法について学ぶ。	☐
第13回	アセスメントの理論と技法②	心理検査法（質問紙法、投影法、作業検査法）や、テストバッテリー、心理検査の妥当性・信頼性について学ぶ。	☐
第14回	臨床心理学における実践と研究	臨床心理学における実践と研究の循環やその重要性、具体的な研究活動について学ぶ。	☐
第15回	まとめと期末テスト	期末テストを行い、本授業を振り返る。	☐

■ 授業時間外学習（予習・復習）の内容 (Preparation/review details)
毎授業前までにテーマの中にある言葉について調べてくる。（2時間）授業後は配布資料を参考に授業内容を振り返り、用語や内容について調べる。（2時間）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)				
小テストは次回授業時に回答と解説を示す。提出された質問は、まとめて次回授業時に匿名にて全体に提示し、共有する機会を持つ。				

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)				
区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)		
思考力・判断力・表現力	◆ 2019人間健康DP2	臨床心理学の成り立ちや精神的健康について理解し、現代社会における心理的支援の重要性について説明することができる。 代表的な心理療法について理解し、心理的支援の専門家が提供する実践について説明することができる。		

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	
授業内試験等(具体的内容)(Specific contents) 毎授業後の小テスト(40%)，期末テスト(60%)。				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし。	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	「よくわかる臨床心理学」 下山晴彦（編） ミネルヴァ書房	
2		
3		
4		
5		